

(4) 運動本部ニ納入セシ運動基金監査ノ件  
 吾組合ハ本部ニ運動基金二百二十円ヲ贈與  
 セリ其支途監査ヲ爲シ不整理ノ際ハ徹底的  
 ニ責任ヲ問フ目的ニテ今田房<sup>ト</sup>ニ一任スルコト  
 終リニ誠首者佐竹<sup>ト</sup>三立<sup>テ</sup>今田ノ解決ニ不満ノ言ヲ  
 洩シ石塚信造<sup>ト</sup>麻生<sup>ト</sup>等ノ專横ナリシ態度ニ不快ノ  
 感ヲ抱キ今田聯合會ト提携シタルモ將來分離スヘシ  
 トノ意ヲ洩シタリ

一解散後ニ於ケル一般會會員ノ意嚮

會員中解決條件ニ関シ満足セサルモノアリ幹部ハ甚カ  
 ラス之レカ亦明ニ努メ今後ノ結束ニ苦心シ居ル模様ナリ  
 (四月二十日)

(三) 労働団体ノ教育又ハ宣傳運動

(一) 労働団体主催演説會講演會等

開會 月日	主催団体名及會名	場 所	聴衆人員	備 考
四月 十九日	友愛會傳法支部 ノ一デー宣傳演説會	大阪市西區春日山 町西法寺	一二〇名 (地方在住ノ會員)	西尾未広外八名ノ五分 演説アリ
四月 廿二日	友愛會ヲ五回 労働講習會	神田区 三崎會館	五〇名	鈴木義雄堀江一 ノ講演アリ
四月 廿二日	ノ一デー宣傳 演説會	神戸市湊川新 園地勸業館	三〇名	東忠續外三名ノ演説 アリ入場料二十銭徴收
四月 廿四日	大日本工友會 主催屋外集會	府下北豊島郡瀧野 川町字谷地空地	約一〇〇名 (砲臺工廠職工約 七分其他雜)	中村還一外六名ノ演説アリ (内中止四名)